伊尾木森林鉄道物語
別役～美舞ダム

伊尾木森林鉄道は魚梁瀬・馬路と同時に奥地国有林開発のためもうけられた局管内で最も古い森林鉄道であった。
その沿革は 明治43.44年 旧東川村古井～大井間5,906間(1間1.818m)に軌条が敷設され 材木は大井から流送され伊尾木で陸揚げされていた。
また、一部は杉の瀬にあった製材所で製材されていた。
明治45年 杉の瀬から伊尾木海岸まで調査測量着手。
大正3～4年の2年で工事が完成され 延長995間の軌条敷設が完成した。
大正5年 古井～横荒間2957間が施工され、伊尾木森林鉄道の幹線が完成し、伐採の進展にともない支線線網ができあがっていった。

完成当時は列車編成ではなく、トロリー一台に一人がつき、山元から伊尾木貯木場まで手押しで乗りてげ。
上りは牛やエス犬に三匹に曳かせていた。
当時、横荒営林事業所から貯木場までの33kmをトロ押しは70名ほどいて、早晩の組は夜の11時に伊尾木を出て夜どおしで事業所に着き、翌朝材を積んで夕方、伊尾木へ帰り、次の組は途中大井か古井で一泊し、二日がかりで往復していた。

このやり方は大正8年ガソリン機関車が導入されるまで続き、路体改良や整備が行なわれ、橋梁などもメタルや鉄筋コンクリートに架替られ、しだいに林鉄の姿をととのえていった。

この軌道は安田川線と一緒に計画された高知営林局最初の森林鉄道であったため、技術的経験が皆無でしかも測量機械もよいものがなく、カーブ設定も自分量で行うなど苦慮、工夫をこらしてひとつひとつ体験をつみかさねていった。

別役の土佐と安芸の土佐とを結んでいた主要道。(馬道)

別役往還

別役事業所
S6 (43)影野に開所
(27)オトクス
(30)土居
S35 (47)中津
(45)

別役～大森間 S30年頃買入

大森山

大森山 細灯

回し場

久々川線

久々川

久々場

中津事業所跡

土居

汗谷向山 (30)

西又山

オトクスの谷

美しいブナ林

権助じいさんがその昔、仕止めて皮をはいだが姿を消して1年後にマントを着て現われた。

汗谷向山30には マントを着た牡鹿がおった。

風が吹くとびカバッガ谷とマントがゆれた。

マントを着た沈

(27) 軌道は今の別役橋を少し下ってから川沿いに今の事業に接続していた。

(28) 二段の岩壁

八百谷峠山

金回山跡

(29)

烏帽子森

明治25年石原

(23) 根代されていた

(22) 秩ノ木山

(21)

宝蔵山

鳥巣瀬へ越える道

(20)

横荒にも製材があった

(19)

横荒山

古井で神楽があるときは青年団が入河内まで大夫を迎えに山道を歩いて行っていた。

(18) 保護林

千本峠

(17) 昔の木材に黒材は修羅を敷を並べた谷が1/1の仕事だった

(16)

後木森

恋(古井)もせんたに(仙谷)なぜ子がでた? 中にサシロ(佐川部)の敵がある。(古井の人たちは地名を組み合わせて面白い言葉をつくっていた。)

12-17の生産時は明夜に事業所があった

明夜

(15)

山の見置手と娘の見置手はせられん。」山のことわざ

No.109 2020.10.25

アカ犬はうまかった 食べるものがなかった時代貴重なタンパク源だった 犬をつかまえてきて、見置き(営林署の販売所)で名前を買って、どぶ汁入れたら炊いたらそれはおいしいごちそうだったという。

(14) 加勝山

(13)

六沢瀬

(12)

大正四年、横荒～伊尾木間軌道完成 当時は1又でトロを曳き上げていた。上りは二頭が空トロと物資を曳き上げ、下りはイヌもトロに乗って下っていた。途中が長く暖が減るのでメシビツを背負って乗っていた。

奥地へ入る時は夜中に貯木場をあけて早朝に山元で積みおろして その晩に貯木場に戻るという二日に一回という運搬工程だった。

トロはケヤキ製

北坂谷山

トロを曳くエス犬(シリス)

当時の写真を見ると足がとても太く発達している。

大正4年 横荒営林事業所～伊尾木間が開通し 33kmを上り1エス犬に2-3匹が引き上げ下りはトロ押し夫が乗りこんでいた。トロ押し夫は70人ほど雇われていた

(11) 揚谷山

(10)

(9)

(8)

(7)

(6)

(5)

(4)

(3)

(2)

(1)

石立山

ブナ天然林 駒背山

伊尾木川源流部

今から45年くらい前 川原野在住の某氏 討介さん(72)がトンネルを抜けようとするすぐ左下の谷でイクドリをいじくり 狩りに行った時 直径30cmあまりもある大蛇に出会った。

駒背トンネル

安芸市最高峰 久々場山

(47)

旦くらす山内軌道が一段インクラで搬出していた

(46)

(45)

(44)

(43)

(42)

(41)

(40)

(39)

(38)

(37)

(36)

(35)

(34)

(33)

(32)

(31)

(30)

(27)

(26)

(25)

(24)

(23)

(22)

(21)

(20)

(19)

(18)

(17)

(16)

(15)

(14)

(13)

(12)

(11)

(10)

(9)

(8)

(7)

(6)

(5)

(4)

(3)

(2)

(1)

(52)

(51)

(50)

(49)

(48)

(47)